

## 語り継ぐ家族の被爆体験（家族証言）被爆 70 周年記念フォーラム

日時：平成 27 年 12 月 20 日（日）10 時 30 分～15 時 00 分

場所：長崎原爆資料館（平和学習室、資料館ホール）

### 【午前の部】

#### ●10 時 30 分～11 時 15 分 被爆体験伝承者（広島市）講話



広島市の被爆体験伝承者である山岡美知子さん（被爆 2 世）による講話をお聴きしました。

被爆体験伝承者 1 期生である山岡さんは、岡田恵美子さんと母・上田清子さんの被爆体験を語り継いでいらっしゃいます。お母さんの体験はカナダで英語での講話を行った経験もあり、国内だけでなく海外でも活動されています。

今回は主にお母さんの体験をお話してくださいました。

#### ●11 時 15 分～11 時 45 分 家族証言者（長崎市）講話

長崎市の家族証言者である白鳥純子さんの講話をおこないました。

故吉田勝二さんと親交が深く、吉田さんの被爆体験や生前に残した平和のメッセージを伝えます。

白鳥さんは、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館主催の「永遠の会」に所属しており、朗読ボランティアもされています。

今回も、紙しばい（長崎市立桜馬場中学校作成）を使って吉田さんの体験を伝えました。



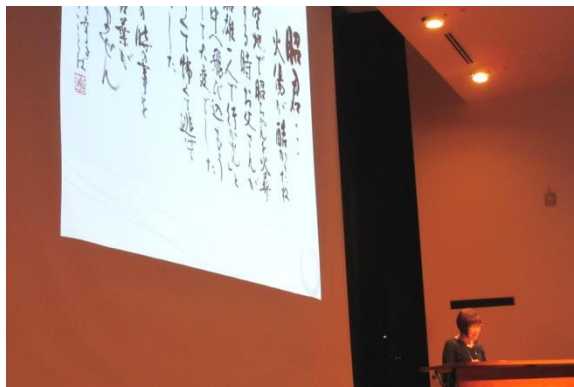
## 【午後の部】

### ● 13 時 05 分～13 時 25 分 家族証言者（長崎市）講話

長崎市の家族証言者である森田孝子さん（被爆2世）の講話をお聴きました。

書道家である森田さんは、平成 14 年度から原爆死没者名簿の筆耕に携わっていらっしゃいます。被爆者のことばを書に託した書道展を開催しています。

被爆者である森田さんの知人の被爆体験を書と朗読で伝えました。



### ● 13 時 25 分～13 時 45 分 若者の継承活動紹介



長崎市長崎青少年ピースボランティアが平和の取組みについて紹介しました。ピースボランティアは被爆の実相について学び、伝える活動を行っています。

活動のひとつとして、平成 27 年夏に長崎県立盲学校で行った平和学習についても紹介しました。盲学校の生徒にもそのときの感想を發表してもらい、平和の想いが確かに伝わっていることを実感しました。

### ● 13 時 55 分～14 時 55 分 座談会「未来へ、被爆・戦争の体験を語り継ぐということ」

【出演者】（長崎）家族証言者：平田周さん、三根礼華さん、（広島）伝承者：山岡美知子さん、（沖縄）ひめゆり平和祈念資料館説明員：仲田晃子さん、（コーディネーター）NBC長崎放送アナウンサー：村山仁志さん

被爆や戦争の体験のない次世代の語り部たちによる座談会を行いました。

戦後 70 年が経ち、体験者が高齢となられ、直接体験をお聞きすることが難しくなっているなかで、いかにして辛い体験や体験者の思いを風化させないで語り継いでいくかをみんなで考えました。

